

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月16日

計画の名称	せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 重点計画（第2期）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	三島市													
計画の目標	下水道処理人口普及率の向上													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,295	A	1,295	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5	令和7	令和9
1	下水道処理人口普及率を85%（R05当初）から87%（R09末）に向上			
	下水道処理人口普及率	85%	86%	87%
	下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人） × 100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三島市	直接	三島市	管渠（ 污水）	新設	三島処理区管渠整備（未 普及解消）	污水管L=2.0km マンホール ポンプ3箇所	三島市						500		策定済	
		アクションプラン																		
	A07-002	下水道	一般	三島市	直接	三島市	管渠（ 污水）	新設	西部処理区管渠整備（未 普及解消）	污水管L=2.5km マンホール ポンプ1箇所	三島市						630		策定済	
		アクションプラン																		
	A07-003	下水道	一般	三島市	直接	三島市	-	-	効率的な事業実施のため の計画見直し	計画の見直し	三島市						45		策定済	
		アクションプラン																		
											小計						1,175			
水道・下水道事業	A07-004	下水道	一般	三島市	直接	三島市	終末処 理場	新設	三島終末処理場整備	三島市終末処理場 増設 揚 水ポンプ施設 N=1基	三島市						100		策定済	
		アクションプラン																		
	A07-005	下水道	一般	三島市	直接	三島市	-	-	ウォーターPPP導入可能性 調査	ウォーターPPP導入可能性調 査	三島市						20		-	
												小計						120		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,295		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	38				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	38				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	38				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 重点計画（第2期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している	○
II. 計画の効果・効率性 目標の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) まちづくりに向けた機運がある	○
III. 計画の実現可能性 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している	○

[illegible]

(参考様式3)

